

2022年5月吉日

日本航海学会 内航海運研究会
会 長 三好 晋太郎

内航海運研究会の発足のご案内

背景 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日本航海学会では、内航海運研究会をこの4月に新しく発足いたしました。本研究会は、内航海運に関する諸事項について、調査、研究、及び情報共有を行い、それらの成果を発表することにより本学会及び内航海運の発展に寄与することを目的として設立いたしました。まずは書面にて、ご案内申し上げます。

敬具

研究会概要

趣 旨	内航海運の課題について、調査、研究、及び情報共有を行い、それらの成果を発表することにより内航海運の発展に寄与すること
テーマ	(1) カーボンニュートラル等の地球温暖化対策に関する事項 (2) 働き方改革等の内航海運の労働環境に関する事項 (3) デジタルトランスフォーメーションや自律運航等に関する事項 (4) 課題解決のための研究、船舶を利用した実証の促進検討(参加企業の船舶を活用)
構成メンバー	会 長 三井 E&S 造船株式会社 三好 晋太郎 幹 事 一般財団法人日本気象協会 佐藤 淑子
期 間	2022年4月27日～2025年4月26日
会 費	なし
活動内容	テーマに関する特定トピックについて有識者、話題提供者による講演と議論を行う勉強会形式を主体とし、各回の要旨を作成して会員向けに内部展開する。中間報告書ならびに最終報告を行う。
活動頻度	年二回程度(5月、10月)
問合せ先	内航海運研究会 事務局 E-mail : domestic@j-nav.org